

翌日の文庫での「お話し会」にも、いつも楽しみに集まってくれるお子さん達がたくさんきてくれました。TVで大流行だったので私も知っていた「でんでらりゅう」を

みんなで歌って始まりました。「だいくとおにろく」はみんなよく知っているので怖いところで盛り上がっていましたね。



「ねえどれがいい？」の読み聞かせも「あれ」だ「これ」だと賑やかにみんなで参加しました。「ねことおんどり」も何度も連れ去られてしまうおんどりを取り戻しに行くくり返しにわくわくでした。この日も、大人も子どもも一緒に楽しみ、その世界にひきこまれてしまうお話のもつ魅力を強く感じました。(中西景子)

文庫あれこれ◆みなさん、ご無事でしたか。このあたりは大きな被害を免れたようですね。思わず、寝ている老母の上に覆いかぶさってしまいました。◆山口、兵庫、静岡周辺とたくさんの犠牲者まで出ました。水害、地震…。本当になにか自然が怒っているような不穏な夏ですね(大室のみなさんの地球を守ろうとするすがたにはいつも感心させられますが)◆でも、今日はやっとなつぱり夏空が顔を出しました。タベおそく、久しぶりに下半分スイカ形の月と、チカチカしている星を見ました。子どももおとなも本格的な夏休み。怪我のないように楽しく過ごしたいものですね。◆先月からパソコンを使った貸出が始まりました。ソフトを作ってくださったNさんの指揮の下、係り、頑張ってます。ご協力ください。そのうち嬉しい成果をお見せできるかも。◆この本あるかしら?と文庫の本が調べられるようになりました。パソコンをお持ちの方は、検索してみてください。<地域マップ伊豆高原><http://park17.wakwak.com/~izukogen/>です。◆蝉が鳴き出しました。今日は暑くなりそうです!(西村)

“ “これからの催し物のお知らせ” ”

★秋の夜長のおはなし会★

日時 10月18日(日) 夕方5:30~7:00 予定
会場 沙羅の樹文庫
対象 小学生以上から大人まで
参加費 無料
語り手 ゲスト+〈おはなし・沙羅〉メンバー

★クリスマスお楽しみ会・おはなし会

日時 12月20日(日) 午前10:30~12:00

☆☆今後の開館スケジュール☆☆

◆9月は変則です。9月12日(土)、13日(日)です。お間違えないように。

◆10月は通常。17日(土)、18日(日)

◆11月は変則です。11月7日(土)、8日(日)

◆12月は通常。19日(土)、20日(日)

◆文庫の時間：土曜日は午後2時~5時、日曜日は午前10時~午後3時

◆毎月開館日の日曜には、「子どものための小さなおはなし会」があります。午前10:30~11:00

◆文庫開館日は毎月、第3日曜とその前日の土曜日の2日です(従って第3土曜日ではなく第2土曜日ということもあります)。

《楽しんで読み聞かせ・頑張っておはなし》
みんなで勉強会(おはなしの会・沙羅)

★次回は9月12日(土)午前です。

沙羅の樹文庫便り

No.36

(2009年8月号)



炎暑 炎天 油照 風死す 雲海 雲の峰
夏嵐 夏野 夏霧 梅雨寒 夏の果 燈涼し
灼くる 打水 花氷 端居 花火 冷し飴
なんて日本語は豊かなのでしょうか! 夏の季語のほんの一例です。巧みに季節を表現するこの美しいことばたち。でも今年ぴったり来るものが在りや無しや

緑蔭に 三人の老婆 わらへりき

西東 三鬼

地震、台風、みなさんのところは大丈夫でしたか!

これからおいに本当の夏を満喫したいものですね!

連絡先：沙羅の樹文庫

電話 0557-51-3737

子どもの本の紹介

★大人の人も読んでみてください!★

この季節、私たちは、戦争、原爆、平和、人種差別 など、考えさせられます。

中高学年以上の人たち、こんな本があります。読んでみてください。(文庫の本の中から)

『えほん 日本国憲法』(野村まり子絵と文 明石書店)
『ひろしまのピカ』(丸木俊作 小峰書店)『おこり地蔵』(山口勇子作 新日本出版社)『アレクセイと泉のはなし』(本橋成一写真と文 アリス館)『四人の平時のものがたり』(代田昇作 理論社)『汽笛』(長崎源之助作 ポプラ社)『なぜ戦争はよくないか』(アリス・ウォーカー著 偕成社)『なぜ戦争はよくないか』(佐藤忠夫著 ポプラ社)『バスラの図書館員』(ジャネット・ウィンター絵と文 晶文社)『母からの伝言』(光村教育図書)『ネルソンさん、あなたは人を殺しましたか?』(アレン・ネルソン著 講談社)『むこう岸には』(ほるぷ出版)『ヘンリー・ブラウンの誕生日』(すずき出版)『彼の手は語りつく』(あすなろ書房)『ローザ』(光村教育図書)『縞模様のパジャマ』(岩波書店)『ルトウカのノート』(PHP研修所)『その時ぼくはパールハーバーにいた』(徳間書店)『ジャック・デロシュの日記』(岩崎書店)『ヒットラーのむすめ』(スズキ出版)『アンネの日記』(文藝春秋)『わたしは忘れない』(文研出版)

まだまだいろいろあります。

お客様が見えました!

7月の文庫が終わった22日、伊東市の市立幼稚園の先生方が、11人も見学にきてくださいました。みなさん、思い思いの絵本を手に、園児のように子どもに帰って楽しんでおられました。先生方が楽しんで、その楽しみをぜひ子どもに伝えていただきたいですね。

★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★

いただきました!

毎度毎度の広瀬さんからまたまたたくさん子どもの本をいただきました。

★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★

今月はこんな本が入ります!

~大人の本~

『**終の住処**』(磯崎憲一郎著 新潮社 09)※芥川賞『**鷲と雪**』(北村薫著 文藝春秋 09)※直木賞『**太陽を曳く馬上・下**』(高村薫著 新潮社 09)『**告白**』(湊かなえ著 双葉社 08)★『**学問**』(山田詠美著 新潮社 09)『**鴛**』(下川博著 小学館 09)『**廃墟に乞う**』(佐々木譲著 文藝春秋 09)『**許されざる者 上・下**』(辻原登著 毎日出版社 09)『**最後の日本人**』(斎藤明美著 清流出版 09)『**ジョーク 世界一 正・続**』(天馬龍行編著 アカデミー出版 07、09)★『**読書ボランティア**』(広瀬恒子著 一声社 08)『**通話**』(ロベルト・ボラーニョ著 白水社 09)『**ぼくを創るすべての要素のほんの一部**』(スティーヴ・トルツ著 ランダムハウス講談社 09)『**傷はぜったい消毒するな**』(夏井睦著 光文社 09)新書『**阿修羅**』(梓沢要著 新人物往來社 09)文庫

★印はリクエスト本です。

~子どもの本~

絵本『**きんぎょが にげた**』(五味太郎作 福音館書店 大型本)『**よじはん よじはん**』(韓国の絵本 福音館書店 07)『**ことりはことりは木でねんね**』(韓国のこもりうた 童心社 07)『**ちょっとだけ**』(瀧村有子さく 鈴木永子え 福音館書店 07)『**かえるをのんだととさん**』(日野十成再話 斉藤隆夫絵 福音館書店 08)『**平和の種をまく ポスニアの少女エミナ**』(大塚敦子写真・文 岩崎書店 06)『**おじいちゃんは水のおいがした**』(今森光彦著 偕成社 06)『**アレクセイと泉のはなし**』(本橋成一写真と文 アリス館 04)『**読み物『戦争はなぜ起こるか**』(佐藤忠夫著 ポプラ社 01)『**片手いっぱい星**』(R.シャミ作 岩波書店 1998)『**宇宙に秘められた謎**』(ホーキング著 岩崎書店 09)

ほかに、小さい人向けのこんな本も入りました。『**かさかしてあげる**』『**いないよいないよ**』『**おふろだ、おふろだ!**』『**いたいのいたいのとんでけ**』『**ぎーこん ぎーこん**』『**おととと**』『**おやすみなさいコッコさん**』『**ぎゅっ**』『**ねんねんねこのねるとこは**』『**せっけんつけて ぷくぷくわー**』♥中家颯子ちゃん、千花ちゃんから寄贈

♥ほかに、たくさんの方、いつもご寄贈ありがとうございます。

第9回「海の日のおはなし会」と「文庫開館3周年・子どものためのおはなし会」

遠くに見える大室山が夕焼けでピンクに染まり、からは帰り道を急いでとびかい、あちこちからかなかながなき、涼やかに風の吹き渡る伊豆高原駅前広場。樹齢 300年の大楠の木の下には、50人くらいの人が集まったでしょうか、毎年親子で楽しみに出かけてきてくださる方や、ご夫婦、お友だち連れなど常連になったお客様が今年も



いっぱいとお見受けしました。元気な語り口で、楽しい日本の昔話「河童の手紙」で始まったお話の世界にすぐにすうっと引き入れていただきました。

私が楽しかったのは長田弘の詩「ファーブルさん」です。

このお話し会は大人向けで大人の方が多いのですが、どの話も子どもにも大人にも聴いて欲しいものですが、特にこの「ファーブルさん」はファーブルさんのお人がよくわかって、ちょっと難しいことばもありますが子どもたちにも聞いてほしいなと思いました。

そして、病気で活動を休止されているとお聞きしていた方の飛び入りのコルシカの昔話「金の髪」は、馬が走る「パラランパララン」が近づき、遠ざかるようすがとても巧に表現されて、聞きほれてしまいました。他の人からも同じ感想を聞きました。すばらしかったです。同じおはなしを何度でも聞きたいと思いました。また、今回も「AKINO」さんの楽しい歌がはいて、(今回はリクエストに答えていただき、よけいに楽しめました。)間ではいる歌の時間は耳を傾けているという緊張をほぐしてくれていい時間だと思いました。(次ページにつづく)

ほかに、こんなおはなしを聞きました! ♡ノロウェイの黒うし/わたりぼうこ/じいよじいよ [昔話] ♡たこあげ大会/野の白鳥 [創作] AKINOの唄にあわせて、翼をください、この愛をもう一度を、みんなでうたいました。(沙羅)